

□要請番号 (JL22720A16)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エルサルバドル	F111 経営管理	20~45 歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・2020/2・2020/3・ 2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

農牧省

2) 配属機関名 (日本語)

エルサルバドル コーヒー審議会

3) 任地 (チャラテナンゴ県及びラ・リベルタ県) JICA事務所の所在地 (サンサルバドル市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約2.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

エルサルバドルコーヒー審議会はエルサルバドルのコーヒーセクターを管轄する半官半民機関である。コーヒー産業の政策形成・指導、エルサルバドルコーヒーの海外市場へのプロモーション、コーヒー関連の学校運営、国内でのコーヒー飲用文化の促進や各種イベントを行っている。年間予算は約160万米ドル。USDA(アメリカ合衆国農務省)の資金援助を受けたNCBA CLUSA(National Cooperative Business Association)の支援を受けている。2018年10月より初代隊員が活動中である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

チャラテナンゴ県は小規模コーヒー生産者が大多数を占める地域であるが、近年、コーヒーの品評会「カップ・オブ・エクセレンス」でも上位を占めるなど高品質のコーヒーとして国際的に知名度を上げてきている。しかし生産者は消費国のロースターと直接やり取りを行う窓口が少ない状況にあったため、初代隊員が海外市場、特に日本市場向けのプロモーション活動を行い、徐々に販路確保が進んできている。引き続き同地域産コーヒーの販路拡大、当国産コーヒー全体の輸出量増加や各農家への支援を得たいとして、要請が上がった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 日本のスペシャルティコーヒーロースターへのコーヒーのプロモーションを配属先と協働して行う。
- 日本のロースターと生産者が継続的に繋がるプラットフォームを構築する。
- 任地のコーヒー農家の生産・販売状況等を調査・把握し、コーヒー農家に対する下記能力強化支援を行う。
 - 品質向上を目指すため、栽培、加工における課題を見つけた上での改善指導
 - 生産者の焙煎、カッピング等技術能力強化
 - 生産者のマーケティング能力強化

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務所(机・椅子)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:配属先長(女性40代)、カウンターパート(男性30代)

活動対象者:チャラテナンゴ県のコーヒー農家(約970軒)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]： () 備考：

[参考情報]：

- ・コーヒーに関するマーケティング経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (熱帯夏季少雨気候) 気温： (14~30°C位) [電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可) [水源]： (安定)

【特記事項】

住居はホームステイ、もしくはカウンターパート保有宿泊施設となる。
主にチャラテナンゴ県が拠点となるが、定期的にラ・リベルタ県での活動も行う。
ラ・リベルタ県での活動時は隊員連絡所での滞在となる。

【類似職種】

- ・経営管理

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。